

ふるさと向日市創生計画（案）に対する市民の皆様から寄せられた意見及び向日市の考え方

意見の概要	市の考え方
- 歴史を活かしたまちづくりを一層推進してほしい。 - まちづくりの要素の確立として、本市の史跡遺産は国の資産でもあることから、荒廃させることなく効果的に保存、活用していくことについて、市民は一体となって向日市を見直すべきです。	長岡宮跡をはじめとする本市の歴史・文化資源は、次世代に引き継いでいかなければならない貴重な財産であります。 地域住民の皆様や関連計画、関係機関・部局と連携しながら、これらの適切な保存及び産業活性化につながる効果的な活用を行い、本市にふさわしいまちづくりを進めてまいります。
“れきまち”の推進のためには、多くの人の参加や地域の方の支えが要求されており、自治会や地域住民に説明をして理解と協力を得る必要があります。	より良いまちづくりのためには、地域の方々のご理解、ご協力が必要不可欠なものであると認識しており、歴史を活かしたまちづくりにあたっては、まちへの愛着や誇りにもつながるよう、地域の方々と連携しながら、施策を推進してまいります。
中世山城ブームの中、物集女城の整備などにより中世についても魅力を向上させ、古代・中世・近世の歴史的遺構の系統的整備を行うことが必要です。	長岡宮跡をはじめとする本市の地域資源は、次世代に引き継いでいかなければならない貴重な財産でありますことから、柱1の施策分野1 歴史あふれるまちづくりの推進 施策1 歴史・文化資源の整備と活用の施策を推進してまいります。 ご提案の、古代・中世・近世の歴史的遺構の系統的整備につきましては、今後事業や取組を行うにあたっての参考にさせていただきます。
向日町競輪場を取り壊し、公園にしてその横に歴史博物館を建設し、京都における歴史の聖地にすることを提案します。	競輪場については、京都府の施設であり、京都府が適切に判断するものでありますが、市民の皆様にとってより良いものとなるよう、活用方法や在り方などについて京都府に対し要望してまいります。
長岡宮造営の最高責任者である藤原種継の遭難現場を特定し碑を建て顕彰すべきと考えます。	長岡京遷都事業の第一人者「藤原種継」が暗殺された場所は、現在の向日市向日町南山（旧地名で「島坂」）であります。周辺に市有地等がないことから、付近の案内板に、「藤原種継」が暗殺された地であることを表記しています。 ご提案頂きました「碑の建立と顕彰」につきましては、今後の事業や取組を行うにあたって、参考にさせていただきます。
向日市の魅力を効果的に発信し、観光や交流の推進を図ることは大切だと思います。	ご意見のとおり本市の魅力を発信し、観光振興や地域活性化を図ることは重要であると認識しており、柱1の施策分野1 歴史あふれるまちづくりの推進に取り組んでまいります。
自立できるまちの創設として、定住都市からの脱却を図り、歴史的風致の維持向上とともに、産業の誘致などに支援を行うことにより、根本的なまちの体質をかえ、外部に頼ることのない行政運営を行うべきです。	本計画を推進することにより、歴史を活かしたまちづくりや観光振興、産業の活性化を通じてまちのにぎわいを創出し、自立した行政運営に努めます。
「食」や「飲」をキーワードに、観光振興の工夫が重要だと思います。	ご意見のとおり観光振興は重要だと認識しており、柱1の施策分野1 歴史あふれるまちづくりの推進 施策2 観光振興の推進に掲げております「観る・食べる・買う」ことができ、まちぐるみで来訪者を温かく迎えることができるまちを目指して施策を推進してまいります。
- お遍路のようなスタンプラリーなど、何度でも足を運んでもらう企画をするとうよいと思います。 - 各駅に観光案内所を設置、充実させたガイドマップなどで案内するとうよいと思います。	本市の魅力を発信し、観光振興、地域活性化を図るため、柱1の施策分野1 歴史あふれるまちづくりの推進施策2 観光振興の推進などの施策を推進してまいります。 ご提案につきましては、今後事業や取組を行うにあたっての参考にさせていただきます。
むこう市応援クラブの会員登録し催し案内を郵送するとうよいと思います。	本市の魅力を発信し、観光振興、地域活性化を図るため、柱1の施策分野1 歴史あふれるまちづくりの推進 施策3 まちの魅力の戦略的発信などの施策を推進してまいります。 ご提案につきましては、今後事業や取組を行うにあたっての参考にさせていただきます。

ふるさと向日市創生計画（案）に対する市民の皆様から寄せられた意見及び向日市の考え方

意見の概要	市の考え方
特産品や手作り品の販売、広い分野からの多くの方の参加を通して、市への愛着や盛り上げていこうという意識の醸成を図れる市民参加のフリーマーケットを定期的開催してはいかがでしょうか。	フリーマーケットとして市役所駐車場において「ひまわり市」などを開催しており、今後も、引き続き取組を推進してまいります。
通学路の歩道で狭い箇所があるので、歩道の幅を広げてほしい。	柱1の施策分野3 都市基盤の整備 施策1道路整備の推進の中で、通学路の整備を掲げており、歩道の拡幅も含めて安心、安全な通学路の整備に努めてまいります。
- コンパクトなまちであるので、なるべく公共交通機関を利用し車乗り入れを少なくするようにしてほしい。 - 市内観光も徒歩や見どころを車内アナウンスする巡回バス、乗り捨てOKのレンタサイクルなどの活用を促進することを提案します。	本市の魅力を発信し、観光振興、地域活性化を図るとともに、安心・安全の一層の向上のため、柱1の施策分野1 歴史あふれるまちづくりの推進 施策2 観光振興の推進、施策分野3 都市基盤の整備 施策3 鉄道関連事業の推進などの施策を推進してまいります。 ご提案につきましては、今後事業や取組を行うにあたっての参考にさせていただきます。
西向日の桜並木と街並みを京都府の景観資産に登録するよう積極的な取組をしてほしい。	西向日桜並木の景観については、これまでからも保全に取り組んできたものであります。今後も、京都府の景観資産への登録も含めて、周辺住民の方々のご協力を得ながら、後世に引き継いでいけるよう、一層努めてまいります。
向日市の木である桜をキーワードに市全体のネットワークを構築して“れきまち”の活動を市全体の取組として取り上げていく必要があると思います。	本市の「市民の木」である「桜」は、市民の皆様によく愛され親しまれております。 ご提案の桜のネットワークにつきましては、今後事業や取組を行うにあたっての参考にさせていただきます。
御塔道の水道部用地の駐車場について、住宅地の多いエリアに観光駐車場を拡張することの効果があるのでしょうか。地域住民に説明されているのでしょうか。	ご指摘の駐車場につきましては、向日神社、朝堂院公園、桜の径など本市の観光名所にも近いことから、現在の月極め駐車場に加え、自家用車と小型バスが利用できる駐車場として整備するものであり、観光客の利便性を向上させ、観光入込客数の増加が期待できるものと考えております。また、自治会の役員会においてご説明をしております。今後も地域の方々のご理解とご協力のもと、取組を進めてまいります。
大原野口にある府の広大な土地（競輪場駐車場）の利用を提案します。	ご提案の土地については、京都府が所有・管理されており、京都市域となりますが、観光振興を推進するにあたり、ご意見の趣旨は、今後事業や取組を行うにあたっての参考にさせていただきます。
噴水公園周辺の改装については、工事ありきではなく、目的と効果が市民に理解・納得される方法で進めてほしい。	まちづくりの推進のためには、地域の方々のご理解、ご協力は必要不可欠なものであると認識しており、今後も地域の方々のご理解とご協力のもと、ご意見の箇所も含めまして取組を進めてまいります。
通行の邪魔になっているフェンスの撤去等、西向日駅周辺の改善に取り組んでほしい。	西向日駅周辺については、歩道の整備などの駅利用者の安全対策と送迎車両の停車スペースの確保が必要であることから、現在阪急電鉄と整備に向けて協議を行っております。
秋の落ち葉シーズンに、西向日自治会、桜並木保存会が、高齢者への支援見守りを兼ねて落ち葉清掃をしていますが、より有効なものとするため市の関係部局と住民との協働が効率的にできるよう窓口を設置してもらいたい。	庁内関係部局をはじめ関係機関と組織横断的に連携を図りながら、円滑に事業を進められるよう、努めてまいります。
ふるさと創生には優しいまちづくりが絶対条件であり、高齢化社会にあって多くの方が活躍の場を見いだせるように、市民協働、高齢者施策や子育て環境整備、教育、まちへの愛着を高める施策をしてほしい。	施策の柱に掲げた「人と暮らしに明るくやさしいまちづくり」「信頼と協働で市民の声が届くまちづくり」を着実に推進し、まちへの愛着を持ち、誰もが安心して暮らせる地域づくりを行ってまいります。

ふるさと向日市創生計画（案）に対する市民の皆様から寄せられた意見及び向日市の考え方

意見の概要	市の考え方
安心して結婚、出産、子育てできる体制づくりのため、公立保育所の増設、現保育所の改築、保育士・職員の増員、子ども医療費の無料化、子どもが遊べる場所の充実を施策に取り入れてほしい。	公立保育所につきましては、安心して保育を行えるよう、常に適切な施設の維持管理に努めています。今後も、新市街地の開発動向や新保育所の開設など、本市全体の保育ニーズの状況を見極める中で、本市の保育所の在り方についても検討していきます。 また、保育士につきましては、現在、国基準を上回る配置をしており、引き続き保育に必要な保育士の確保に努めてまいります。 子どもの医療費助成につきましては、平成27年9月から対象を中学生まで拡大したところであります。 ご提案の件につきましては、今後も人口の推移や保育ニーズの動向に配慮しながら、慎重に検討してまいります。
認知症サポーターの取組の学習が広がれば素晴らしいと思います。	認知症サポーターの養成は平成21年度から実施し、市内の中学生、高校生をはじめ5千人を超える市民の皆様にはサポーターとなっていていただいております。サポーターの方々には、認知症徘徊模擬訓練や高齢者の見守りネットワークへの協力など、認知症支援につながっていくよう取り組んでおります。なお、柱2の施策分野3 高齢者が安心して暮らせる体制の充実 施策2 認知症施策の推進を掲げており、認知症に対する市民の皆様の理解が深まるよう、施策の推進に努めてまいります。
産業の活性化による市の発展は多くの市民の願いである一方、それに伴う子どもの安心・安全に関する懸念の解消の努力も必要だと思います。	産業の活性化によるまちのにぎわいの創出と同時に、そこで暮らす市民の方の安心・安全な生活を守るため、通学路の整備や防犯カメラの設置など、安心・安全の向上のための施策に取り組んでまいります。
地域福祉の充実のために小学校区単位で近所や地域で支え合う仕組みを作ることは大切なことだと思います。	これまでも、ご近所で顔見知りを増やし、声かけをしやすくするために、自治会やPTAと地域の方々が連携し、見守り活動の中でのあいさつ運動や民生児童委員による「井戸端会議」を市内各地で開催するなど、市民の結びつきを深める取組をしてきました。 今後も引き続き、柱2の施策分野5 地域福祉の充実 施策1 福祉のまちづくりの推進に掲げておりますとおり、地域が主体的に支え合う活動を充実させるための支援に取り組み、地域で助け合い支え合えるまちづくりに努めてまいります。
高齢者が集える場所と子どもが雨天でも遊べる場所を一体化し、高齢者、子育て世代、子ども達がふれあえる場所が必要と考えます。	高齢者や子育て世帯、子ども達が一体となつてふれあえる場づくりににつきましては、どのようなものが考えられるのかなど、ご意見の趣旨は、今後の事業や取組を行うにあたっての参考にさせていただきます。
災害時に女性や子ども、高齢者等弱者が避難場所として第3保育所跡地を有効活用することを提案します。	施策の柱に掲げた「人と暮らしに明るくやさしいまちづくり」「信頼と協働で市民の声が届くまちづくり」を着実に推進し、まちへの愛着を持ち、誰もが安心して暮らせる地域づくりを行ってまいります。 なお、当該用地の有効活用につきましては、現在検討中ではありますが、ご意見の趣旨は、今後事業や取組を行うにあたっての参考にさせていただきます。
子供の読書活動支援のため、市が小学校の教室に本を置けないでしょうか。	読書活動については、引き続き図書館との連携や教育委員会の学級文庫用図書の貸出、各校の学校図書館の充実による教室への移動図書など、各教室の読書環境の充実を図り、柱2の施策分野10 学校教育の充実 施策1 学力の向上と個性を伸ばす教育の推進に掲げておりますとおり取組を進めてまいります。
・ ふるさと向日市と市民が思うためには、ふるさと学習をしっかりと行うことが大切であり、そのためには、施設を充実することやまちづくりを推進していくことが必要です。 ・ 平安遷都前に都として栄えた本市の魅力について発信していくとともに、ふるさと学習を充実させ愛着と誇りを持てる子どもを育てていければよいと思います。	ご提案のとおり、柱1の施策分野1 歴史あふれるまちづくりの推進 施策1 歴史・文化資源の整備と活用で、文化資料館の展示の充実や体育館に新たに歴史文化拠点を整備します。 また、各施設の内容充実やボランティアとの連携などにより、ふるさとの歴史や人とのつながりを深め、柱2の施策分野10 学校教育の充実 施策4 家庭・地域社会との連携による特色ある学校づくりで「ふるさと学習」の取組についても進めてまいります。
不登校をこころの面から捉え、自ら登校しようとする力の育成も重要だと思います。	不登校や不登校傾向の児童生徒への教育相談や学習等への支援を行い、児童生徒の不安や悩みに寄り添い、その解消を図るなど、意欲をもって登校できる環境づくりに努めてまいります。

ふるさと向日市創生計画（案）に対する市民の皆様から寄せられた意見及び向日市の考え方

意見の概要	市の考え方
児童の食育の推進のために支援してほしい。	柱2の施策分野10 学校教育の充実 施策3 健やかな身体の育成と体力の向上で食に関する授業の充実等による食育の推進を掲げており、生きた教材としての給食の活用とともに、たけのこやなす等、市の特産物の学習や農作物の栽培活動・収穫などの体験等、地域と連携した取組の充実や栄養教諭等による食に関する学習の指導・支援の充実により食育の推進に努めてまいります。
学校支援地域本部事業は、学校と地域との関係が深まり、教育効果がとても高いと思います。	柱2の施策分野11 生涯学習の推進 施策2 家庭・地域社会の教育力の向上を推進し、全学校での学校支援地域本部事業の実施に努めてまいります。
「向日市の教育」でなく、「長岡京市教育振興基本計画」を参考に、教育振興基本計画を検討委員会を設置し、策定することを切望します。ふるさと向日市創生計画の「学校教育の充実」は代替となるものではありません。	ふるさと向日市創生計画（案）の策定にあたっては、教育関連施策について教育委員会においても議論をしたうえで、本市の教育行政を推進するにあたって必要な施策やその方向性、取組などを掲載しているものであり、教育基本法第17条第2項に策定について努力義務として規定されている教育振興基本計画に相当するものであると考えております。 このことから、現時点では、教育振興基本計画を別途策定することは考えておりませんが、この計画と合わせて、毎年度策定している「向日市の教育（指導の重点）」に基づいて、本市における教育行政を推進してまいりたいと考えております。
ICTを活用した授業は効果的なので、ハード・ソフト面での充実を望みます。	柱2の施策分野10 学校教育の充実 施策1 学力の向上と個性を伸ばす教育の推進でICTを効果的に活用した授業の実施を掲げており、他市の取組も参考に、本市にとって効果的な活用について研究しながら施策の推進に取り組んでまいります。
・若い教職員の資質向上のため研修が必要だと考えます。 ・教員に対して、他府県の良い実践を視察する研修を実施することを提案します。	柱2の施策分野10 学校教育の充実 施策5 教職員の資質能力の向上で多様な教職員研修の充実を掲げており、教育委員会主催の研修とともに各学校のニーズに応じた研修の充実や若手教員の育成にあたる指導員の派遣、他府県のすぐれた実践を学ぶ研修など、教職員の資質能力の向上に努めてまいります。
中学校給食については、現状困っていない限り実施しないということも含めて検討してほしい。教室にモニターがないなどといった状況を把握してもらいたい。公教育なので近隣地域と不公平があってはならないと思います。	中学校給食については、向日市中学校給食検討委員会の報告を踏まえ実施してまいります。 また、教育環境の整備については、教育現場の声を聞く中で学校間で差が出ないように計画的に取組を進めてまいります。
第5次向日市総合計画では目標が厳しく管理されていなかったのが、ふるさと向日市創生計画では目標管理を徹底してほしい。	有識者及び公募市民で構成する向日市ふるさと創生計画委員会を活用するなど、外部の意見をお聞きし、毎年計画を見直す中で、目標管理の徹底に努めてまいります。
臨時財政対策債を国が保証するかどうか疑わしいので、危機管理の一項目として、「日本政府破綻」を加えるべきと考えます。	国に対しましては、臨時財政対策債の交付税措置など地方に対して十分な財源措置を図るよう、別途要望してまいります。
案の段階で具体的な内容がないので、基本的な推進方法として、計画の目標を明確にし、計画段階から多くの意見が反映され実効のある体制で計画、事業推進してほしい。	有識者及び公募市民で構成する向日市ふるさと創生計画委員会を活用するなど、外部の意見をお聞きし、毎年計画を見直す中で、実効性のある計画として事業を推進していけるよう努めてまいります。
部門をまたがる事業を円滑に行えるような体制で推進してほしい。	計画を推進するにあたっては、庁内関係部局をはじめ関係機関と組織横断的に連携を図りながら、円滑に事業を進められるよう、努めてまいります。